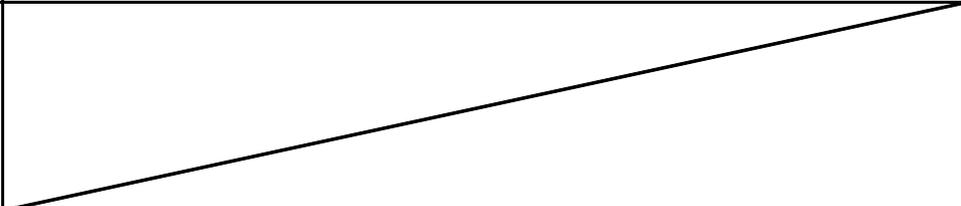


市長と語る会(H28. 6. 17白糸台文化センター)における意見及び市長の回答

No	意見	回答
1	<p>水泳連盟で市民大会等を行っているが、社会人の参加者が少ないことが問題になっている。市内の企業の社会人チームはほとんど解散してしまい、モチベーションのある方が個人で参加している状況である。</p> <p>また、連盟を運営していく上で、役員などの参加者が減ってきているという問題もある。</p>	<p>私も水泳大会の様子は見ており、子どもたちの参加者は多いが、社会人が少ないのが気になっていた。日本全体で課題になっているのが、30代40代の働き盛りの人のスポーツ離れで、この世代は子育て世代でもあるため、親がスポーツに親しむ機会を持たないと子どももスポーツをする機会も奪われてしまう。そのため、働き世代の人たちのスポーツへのかかわり方をどうしていくかが課題である。</p>
2	<p>市では、ラグビーに非常に力を入れており、東芝やサントリーにはいい選手もいて、ラグビーの普及にはいい環境ができています。しかし、小学生までは社会人チームで行っているボランティアのクラブチームで活動しているが、市内の中学校にはなかなか部活動を行っているところがなく、本当にラグビーをしたい人は市外の学校に行ってしまうと聞いた。中学に活動場所がないために、せっかく市内で育ったラグビー少年が、市外の学校の代表者として出ていってしまうのはもったいないと感じる。中学校の3年間を埋めることで、生涯府中市でラグビーを続けられる人がふえると思う。</p>	<p>東芝のグラウンドで東芝が中心となって中学生までのジュニアスクールを開催している。前は子どもが集まらなかったが、今年の秋以降は大変な人気になっているようである。ただ、中学生は、授業が終わった後にそのまま学校で活動したいという気持ちが非常に大きいようである。市内の中学校でラグビー部ができたという話も聞いたので、産声があがっていると思う。ただ、ほかの競技も同様だが、中学校での指導者が不足しているのが課題だと思う。</p>
3	<p>(2の意見に関して)</p> <p>クラブ活動指導者の問題については、時間のことなどの負担が大きいほか、転任もある。また、先生は教科を教えるのが専門で、部活の指導の専門家ではないこともある。その道のアスリートがたくさんいるはずなので、そういう人たちを指導者として活用することも考えてはどうか。</p>	<p>現在も、中学校では、体育協会などに外部指導員としてお願いをしているところもあり、市としては、そちらを広げていきたいところである。ご指摘のことについても、体育協会などと相談しながら考えていきたい。</p>
4	<p>(3の回答に対して)</p> <p>運動施設は学校が一番持っているもので、それらをもっと利用できればと思う。外部指導者を呼ぶ際に、いつ、どういった指導者が来て、どういうことを教えてもらえるのだということを周知する体制をつくれればと思う。</p>	

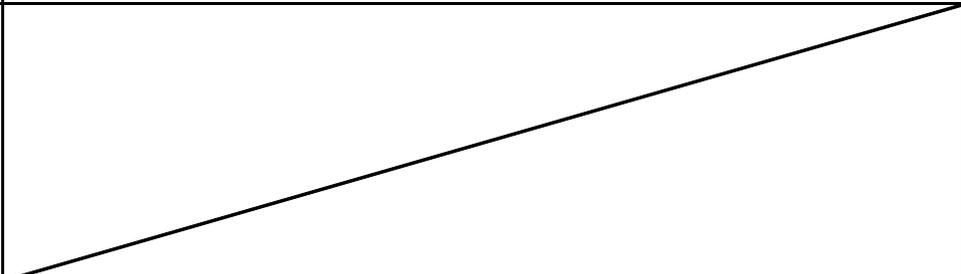
市長と語る会(H28. 6. 17白糸台文化センター)における意見及び市長の回答

No	意見	回答
5	<p>府中市で、週に1回以上スポーツをする人の割合は、10年前とほとんど変わっていないと思う。全体的な数字を上げるためには、中高年をターゲットにしなければならない。市には多くのスポーツのイベントがあるが、参加者のほとんどは子どものため、親と一緒に遊べるイベントを企画していく必要があると思う。また、今後は総合型地域スポーツクラブなどでいろいろなスポーツを行い、子どもが何かをしている間に、保護者が何か違うスポーツをするという形を取り入れていかないとないと思っている。</p>	<p>スポーツのイベントとなると、子どもが参加してくれると保護者がついて来てくれるため、どうしても子ども向けになってくる。この間の「ボールふれあいフェスタ」も、保護者が多いと感じた。もう少し親世代がスポーツに親しむきっかけをつくることも必要かもしれない。</p>
6	<p>相撲についてですが、わんぱく相撲に比べて、市民大会の参加者数が少ない状況にある。また、府中市は稽古する場所はあるが、中学生の相手がない状況にある。そのため、どこかに出稽古に行かなければいけないが、中学校で相撲部があり、かつ土俵もあるところは市内でも2校しかなく、相撲を続けるのは大変である。</p>	<p>子どもたちと相撲のかかわりはずっと見てきているが、わんぱく相撲の場合は、裸にまわしではなく、相撲パンツという、短パンをはいてベルトがまわしになるという形で行っているため、多くの人数が集まるのだと思う。相撲だけに限らず、国技系のスポーツを行う人数が、少なくなっている傾向がある。</p>
7	<p>ターゲットバードゴルフの常設のコースが市内にはなく、都内でも常設のコースは2カ所しかない。市内で行うには、時間や場所の制限があるので、市内の開発する土地があれば、ぜひターゲットバードゴルフの場所をつくってほしい。</p>	<p>ターゲットバードゴルフやグランドゴルフがブームになっているため、競技に携わる人の数に対して、施設が追いついてない状況にある。前回や前々回もそういったご意見はいただきましたので、いろいろと検討をしてみる。</p>
8	<p>プロのダンサーをしていた。専門は踊ることだが、姿勢にこだわっていて、そこから来る運動能力の向上を含む、健康にまつわることを工夫してきた。子どもたちは姿勢が悪く、将来的に健康が危惧される状態にあると思う。ダンスは姿勢が重要なため、必然的に姿勢がよくなる。先ほど外部指導員という話もあったが、そういうボランティアにこちらから手を挙げたほうがいいかと思い、発言させていただいた。特に学校教育の中で、よい姿勢がどれだけ大切かということをお伝えできればと思う。また、これは健康寿命の方にも役立つと思う。</p>	<p>体育協会の中にダンススポーツ連盟があり、毎年、踊り初めへお招きをいただいて挨拶をさせていただくが、確かに皆さんすごく姿勢がよく、生き生きしている。子どものうちから姿勢に気をつけるということは大事だと思う。小・中学校の指導要領の中にもダンスが入ったこともあるので、貴重なご意見として承りたい。</p>

市長と語る会(H28. 6. 17白糸台文化センター)における意見及び市長の回答

No	意見	回答
9	<p>重要なのは正しい姿勢だと思う。スポーツをどうするかという話になっているが、スポーツをしない人の底上げのプランが必要ではないか。正しい姿勢を学べば、子どものケガが減ったり、杖ついている人も杖なしで歩行できるようになったりする。何かをつくり上げなければという発想から一歩別の方法で見えてみてはどうでしょうか。</p>	<p>お話を伺い、健康な体をつくったり、運動をする能力を磨いていくには、姿勢などの基本的なことを、幼児期から親が家庭で教えたり、小・中学校の授業で教えていくことが必要だと感じた。</p>
10	<p>散歩もスポーツということでお話しするが、先日主人がケガをして帰ってきたため理由を聞くと、武蔵野台駅のすぐ北側で転んだということだった。確認すると、道の複数箇所がへこんでいるので、直してもらえればと思う。</p>	<p>早急に担当課に確認に行かせて、どういう状況なのか把握したいと思う。</p>
11	<p>市外の方に、府中市はいろいろな施設が充実しているので、体を動かす人も多いのではないと言われるが、スポーツイベントを開催しても、参加するのは、子どもたちと付添いの親ばかりである。働き盛りの世代は週末はくたくたで体を動かすところではない方がふえ、元気な高齢者の方がふえてきていると感じている。そこで、そういう世代の人たちに対して、市の方で、真剣にスポーツに取り組まなくとも、まず楽しむことから始めるようなきっかけづくりをした方がよいと思う。</p>	<p>確かに毎日仕事をされて、日曜日は寝ているのが精一杯という気持ちはわかるが、少し汗をかくとリフレッシュになり、また、運動をしてみれば、もう少ししてみようという気持ちにもなるかもしれない。また、働く場所によって事情はあると思うが、基本的に、仕事と自分の生活とのバランスが取れるような働き方はどこの事業所等でも目指さなければいけないと思うので、そういったこととスポーツとのかかわりを市として発信をすること、また、実際にスポーツを始めた方が参加しやすいような教室を設けることも考えていかなければいけないかなと思った。</p>
12	<p>押立体育館の駐車場についてだが、隣にテニスコートがあり、テニスの練習があるときは、朝にはいっぱいになってしまい、体育館の利用者がなかなか停められないときがある。テニスコートの隣に植わっている樹木の場所を活用してテニス専用の駐車場をつくっていただければありがたい。</p>	<p>テニスコートは、ほかの市から団体の仲間がたくさん来て駐車場が埋まってしまふのだと思う。何かルールをつくるなど、工夫をしないといけない場合もあると思う。また、単純に無料にするのはどうかということで、有料にしている市もあるなど、徐々に変化してきているので、そういう視野も必要だと思う。</p>
13	<p>高齢者の体操教室について、回数をふやしてほしいという声がある。9回が3部くらいあるが、間が空き過ぎたり、抽せんに外れた人は次の回まで待たなくてはならない。指導する側としても、長い間休んだ後の指導のし始めが怖い。</p>	<p>間隔があくというのは、ほかの事業でもご意見をいただく。おっしゃることはわかるが、これらはきっかけづくりとして考えており、何回かの間に自分でできるように学び、それをご自身で日ごろから実践できるようにしていただきたいというのが市の考えになっている。そのことをうまく説明していただけると助かる。</p>

市長と語る会(H28. 6. 17白糸台文化センター)における意見及び市長の回答

No	意見	回答
14	<p>府中はスポーツができる環境が整っているが、情報が届かないのが一番の問題だと思う。以前に市長への手紙で、市の広報紙を市内の全部の駅と食品スーパーに置いてほしいと要望したが、府中駅に置いてあるという回答だった。八王子市は1軒1軒全部配っている。広報紙に限らず、今の若者は新聞を読まないで情報が届かない。スポーツに限らないが、情報をいかに市民に伝えるかまでが仕事だと思うので、そこに強力な策を考えていただけると、スポーツの関係も、もっと浸透すると思う。</p>	<p>広報ふちゅうは、月に3回発行し、ことしからはカラーにして見やすくなったと思う。現在はコンビニにも置いたり、ホームページからも見れるようにしているので、大分届くようにしていると思う。また、全戸配布している市はあるが、府中市は月に3回と多く発行している。回数を減らせば、できないことはないと思う。</p> <p>(広報課からの回答)</p> <p>全戸配布には課題が多い。月に3回発行しているのは、府中市と町田市しかない。なお、ご希望の方の自宅に広報を届ける希望配布ををっており、これは多摩地域では府中市しか行っていない。</p>
15	<p>スポーツ推進計画の中の計画の体系に、総合型地域スポーツクラブの支援が取組に入っている。府中市総合型地域スポーツクラブのエフ・スポーツクラブがあるが、これは、本来は行政が1つ以上つくらなくてはいけないクラブを地域の力でつくったもので、以前は事務所があったが、現在は拠点となる施設がないため、行政で何とかしてもらえるとありがたい。</p>	

市長と語る会(H28. 6. 17白糸台文化センター)における意見及び市長の回答

No	意見	回答
16	<p>今まであまりスポーツとかかわってこなかったが、成人したことを機に変えていかなければなと思ったので、成人式の場を利用して、市が行っているボランティアなどの活動を展示するなどして、啓発できればよいのではないか。</p>	<p>情報発信の大切さを改めて感じた。現代社会は、単純に紙の情報だけではなく、ソーシャルネットワークサービスを含むインターネットなど、さまざまな周知の方法があるので、そういうことも活用しながら、市長としても発信を続けていきたい。</p>
17	<p>メールや市報などを見ているが、なかなか情報が入ってこない。スポーツクラブに入ればいいのだろうが、お金を払うというのは敷居が高い部分もあるため、市で安く提供している市の講座などの情報が入ってくるとありがたい。</p>	<p>(参加者からの回答) スポーツ推進委員は、全文化センターに理事として入っており、たくさん情報を発信している。お金のかかる事業は無理だが、できる範囲で情報発信をしているので、そういうものを見ていただいて、いろいろ府中のことを知っていただきたいと思う。</p>
18	<p>市の事業で小学生の体操教室はあるが、それより下の年代の子の体操教室がないという声を聞く。個人で行っている方もいるが、そういう情報が皆さんに伝わっていかない。また、小さな子どもがいる親が情報を得るために体育館に行くが、なかなか情報が得られないようなので、何かそういうものがあればという声を聞いたがどうか。</p>	
19	<p>親子体操を行っているが、会費等がかかるとポスター等を貼れないというルールがあるため、体育館に情報を載せることができない。そのため、そういう情報を知りたい人が体育館に行っても知ることができない状況にある。お金は更新費用や場所代など、どうしてもかかってしまう。ほかにも多くのサークルがあるが、一般市民の方々がやる気を持って行っているサークルの情報が出せないのが、不思議である。</p>	